

台湾教育部・国立成功大学・学校長らによる訪問を受けました（2024/3/20）

テーマ：台湾、学校、防災教育、デジタル技術
会場：災害科学国際研究所 1 階多目的ホール

令和 6 年 3 月 20 日（水）、台湾の防災教育関係者の国際交流事業の一環として、台湾教育部、国立成功大学、学校長らの防災教育関係者約 40 名の訪問を受け、学校の防災教育をテーマとした学術交流を行いました。

災害科学国際研究所から 2 題の講演があり、佐藤健教授（防災教育実践学分野）は、仙台防災枠組の優先行動 2 を推進している仙台市地域防災リーダー（SBL）と学校との連携状況や具体的な活動事例を紹介しました。また、柴山明寛准教授（災害文化アーカイブ研究分野）は、日本における VR 技術等を活用した防災学習支援ツールとその活用状況を紹介しました。総合討論では、予定の時間を超えて熱心な質疑応答が行われ、日本の防災教育の取組に対する台湾関係者の関心の高さを確認することができました。今後の学術交流のさらなる発展が期待されます。

交流プログラムの概要は、以下の通り。

総合司会：桜井 愛子 クロスアポイントメント教授（防災教育実践学分野）

1. 開会
2. 講演 1 「仙台市における防災に関する学校と地域コミュニティとの連携について」
講演者：佐藤 健 教授
3. 講演 2 「IT 技術を活用した防災学習について」
講演者：柴山 明寛 准教授
4. 総合討論
ファシリテーター：桜井 愛子 クロスアポイントメント教授
5. 閉会・写真撮影



会場の様子



台湾教育部の Chiou 先生



柴山准教授による講演



全体集合写真



国立成功大学の Ding 先生



台湾教育部の先生方

文責・写真撮影：佐藤 健（防災教育実践学分野）
桜井愛子（防災教育実践学分野）
柴山明寛（災害文化アーカイブ研究分野）